

## (1) ルール

- ① [dictionary form] + ために…………… 目的(purpose) もくてき
- ② [dictionary form] + ように…………… ある じょうたい 状態・状況 じょうきょう を作る つく ために、so that  
a certain condition situation in order to
- ↑  
[potential form]の present positive も OK。例えば「食べられるように」
- ③ [ない form] + ように…………… not to
- ↑  
「～ないために」も い言いますが、普通は「～ないように」を つか使います。

(2) 例 れい

- ① 子どもが勉強 べんきょう するように、新しい机 あたらし つくえ か を買いました。…………… 状態 じょうたい  
×ために  
(私は勉強 べんきょう するために、新しい机 あたらし つくえ か を買いました。)…………… 目的 もくてき
- ② 子どもが食べる た ように、人参 にんじん あま を甘く あま しました。…………… 状態 じょうたい  
= 子どもが食べる た 状態・状況 じょうたい じょうきょう ← これが目的 もくてき
- ③ 病気が びょうき なお 治る なほ ように、一日中 いちにちじゅうね 寝 ね ていました。…………… 状態 じょうたい
- ④ 病気を びょうき なお 治 なほ すために、一日中 いちにちじゅうね 寝 ね ていました…………… 目的 もくてき
- ⑤ みんなによく み 見える み ように、大きく おお 書 か きました。…………… 状態 じょうたい
- ⑥ みんなに せつめい 説明 せつめい するために、power point を つか 使 つか いました。…………… 目的 もくてき
- ⑦ お昼 ひる た に食べ た られる ら ように、テーブル うえ の上 お に置 お いてお お きます。…………… 可能形 かのうけい → 状態 じょうたい
- ⑧ 会社 かいしゃ おく に遅 おく れない ない ように、いつもより はや いえ 早く はや 家 いえ を出 で ました。…………… not to
- ⑨ 忘 わす れない ない ように、メモ メモ した した ほう ほう がいい いい です です。…………… not to

(3) 練習 れんしゅう : 正しい方 ただ ほう を選 えら んで くだ 下さい。両方 りょうほう いいもの もの もあります。

- ① ハワイ はい に行く い ( ように ・ ために ) 少 すこ ずつ かね た お金 かね を貯 た めて た います。
- ② ハワイ はい に行 い ける ( ように ・ ために ) 少 すこ ずつ かね た お金 かね を貯 た めて た います。

- ③ コンピューターを<sup>か</sup>かう(ように・ために) <sup>あきばら</sup>秋葉原<sup>い</sup>に行ってきました。
- ④ <sup>かぜ</sup>風邪<sup>なお</sup>を治す(ように・ために) <sup>くすり</sup>薬<sup>の</sup>を飲んで<sup>い</sup>ます。
- ⑤ <sup>かぜ</sup>風邪<sup>なお</sup>が治る(ように・ために) <sup>くすり</sup>薬<sup>の</sup>を飲んで<sup>い</sup>ます。
- ⑥ JLPTのN2に<sup>ごうかく</sup>合格する(ように・ために) <sup>いっしょうけんめいべんきょう</sup>一生懸命勉強<sup>い</sup>しています。  
as well as one can; with all one's might
- ⑦ <sup>だれ</sup>誰でも<sup>よ</sup>読める(ように・ために) ひらがなで<sup>か</sup>書いて<sup>あ</sup>ります。
- ⑧ インターネットをする(ように・ために) PCを<sup>か</sup>買いました。
- ⑨ ハンバーグを<sup>つく</sup>作る(ように・ために) この肉<sup>にく</sup>を<sup>か</sup>買いました。
- ⑩ <sup>がくせいじだい</sup>学生時代<sup>とも</sup>の友だちに<sup>あ</sup>会う(ように・ために) フランス<sup>い</sup>に行くつもりです。  
school days (時代 じだい = period, era)
- ⑪ <sup>ねぼう</sup>寝坊<sup>い</sup>しない(ように・ために) <sup>めざ</sup>目覚まし時計<sup>どけい</sup>を2つセットしたんですが、<sup>だ</sup>めで<sup>し</sup>た。
- ⑫ <sup>あた</sup>新しい<sup>さが</sup>マンションを探<sup>さ</sup>す(ように・ために) <sup>ふどうさん</sup>不動産屋<sup>や</sup>を<sup>まわ</sup>回ろう<sup>おも</sup>と思っています。
- ⑬ これは<sup>くるま</sup>車<sup>か</sup>を<sup>か</sup>かう(ように・ために) <sup>た</sup>貯めて<sup>か</sup>おいた<sup>かね</sup>お金<sup>です</sup>。
- ⑭ メモ<sup>い</sup>ないと<sup>わす</sup>すぐ<sup>わす</sup>忘れ<sup>ちやう</sup>ちゃうので、<sup>わす</sup>忘れない(ように・ために) <sup>め</sup>メモ<sup>し</sup>て<sup>お</sup>きま<sup>し</sup>よう。
- ⑮ <sup>ほん</sup>本<sup>か</sup>を<sup>か</sup>かう(ように・ために) <sup>えき</sup>駅ビル<sup>い</sup>に行<sup>い</sup>って<sup>み</sup>ま<sup>し</sup>た<sup>が</sup>、<sup>ほ</sup>欲しい<sup>ほん</sup>本<sup>が</sup>あ<sup>り</sup>ま<sup>せ</sup>ん<sup>で</sup>し<sup>た</sup>。



(4) <sup>れんしゅう</sup>練習<sup>なが</sup>: <sup>ぶん</sup>できるだけ<sup>つく</sup>長い<sup>くだ</sup>文<sup>を</sup>作<sup>っ</sup>て<sup>下</sup>さい。

- ① <sup>に</sup>日本語<sup>ご</sup>の<sup>べんきょう</sup>勉強<sup>を</sup>する<sup>た</sup>めに\_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_
- ② <sup>いつでも</sup>いつでも<sup>つめ</sup>冷<sup>たい</sup>ビール<sup>の</sup>が<sup>の</sup>飲<sup>め</sup>る<sup>よ</sup>うに\_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_
- ③ <sup>パーティー</sup>パーティー<sup>い</sup>に行<sup>く</sup>た<sup>め</sup>に\_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_
- ④ <sup>に</sup>日本語<sup>ご</sup>を<sup>わす</sup>忘<sup>れ</sup>ない<sup>よ</sup>うに\_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_